



岐阜県鉱工業指数 (平成21年3月分)

生産指数 前月比3.9%の低下

1 概況

平成21年3月の県内鉱工業の動向を季節調整済指数で見ると、情報通信機械工業、電子部品・デバイス工業等が上昇したものの、化学工業、輸送機械工業等が低下したため、前月に比べ生産指数は3.9%減と6カ月連続で低下した。また、出荷指数も0.1%減と6カ月連続で低下し、在庫指数は16.2%減と前月に引き続き低下した。

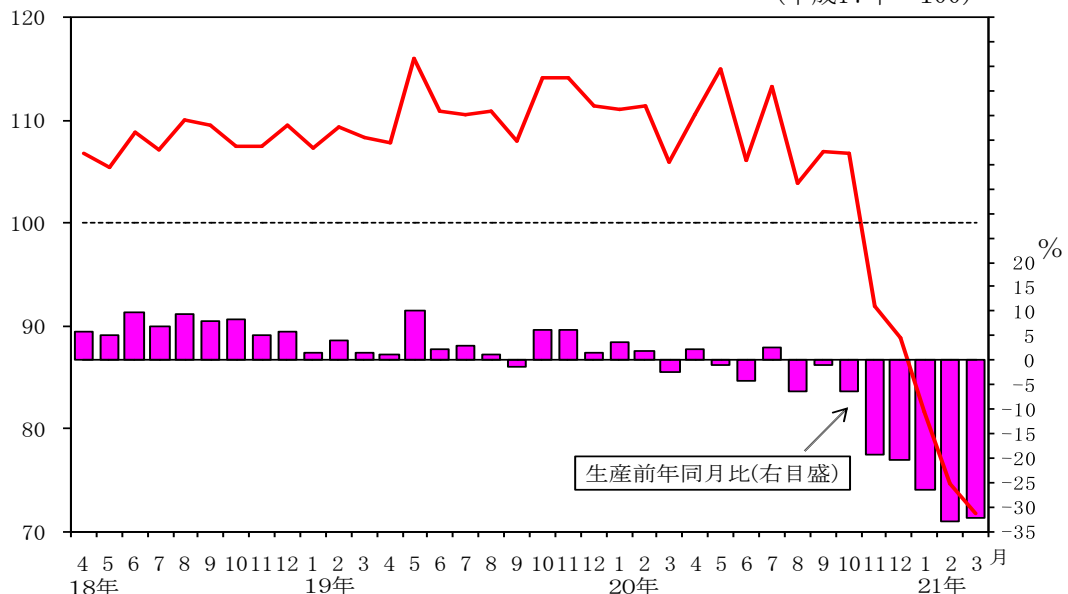
なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は32.3%減となり、8カ月連続で前年を下回った。

(平成17年=100)

区分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	71.7	△ 3.9	77.4	△ 32.3
出荷	74.0	△ 0.1	80.0	△ 31.1
在庫	88.4	△ 16.2	95.5	△ 3.7

鉱工業指数(生産)推移

(平成17年=100)



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、アルミサッシ、スチール又はステンレスシャッター等が減少したものの、ボルト・ナット、軽金属板製品(産業用品)等が増加したため、2.6%増と6カ月ぶりに上昇した。また、出荷も3.9%増と6カ月ぶりに上昇し、在庫は5.6%減と3カ月連続で低下した。

機械工業の生産は、金型、超硬工具(超硬チップを除く)等が減少したものの、研削盤、携帯電話等が増加したため、0.3%増と5カ月ぶりに上昇した。また、出荷は4.7%増と6カ月ぶりに上昇し、在庫は21.5%減と前月に引き続き低下した。

窯業・土石製品工業の生産は、ガラス製品(容器類)、セメント等が増加したものの、タイル(陶磁器製タイル)、触媒担体・セラミックフィルタ等が減少したため、6.8%減と前月に引き続き低下した。また、出荷も0.6%減と前月に引き続き低下し、在庫は7.6%減と3カ月連続で低下した。

化学工業の生産は、活性炭、炭酸ガスが増加したものの、医薬品、触媒(自動車排気ガス浄化用)等が減少したため、15.3%減と4カ月ぶりに低下した。また、出荷も12.2%減と4カ月ぶりに低下し、在庫は21.4%減と前月に引き続き低下した。

プラスチック製品工業の生産は、プラスチック製容器、プラスチック製機械器具部品等が増加したものの、プラスチック製フィルム、日用品・雑貨プラスチック製品等が減少したため、4.1%減と7カ月連続で低下した。また、出荷は3.6%減と5カ月連続で低下し、在庫は15.8%減と前月に引き続き低下した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	74.6	2.6	△ 27.8	75.5	3.9	△ 26.2	69.1	△ 5.6	△ 11.8
機械工業	65.0	0.3	△ 44.2	71.4	4.7	△ 40.0	125.0	△ 21.5	8.7
一般機械工業	60.5	△ 1.3	△ 48.9	64.2	△ 4.9	△ 47.0	-	-	-
電子部品・デバイス工業	47.6	12.8	△ 58.6	48.3	10.0	△ 57.7	-	-	-
輸送機械工業	66.3	△ 7.1	△ 42.3	61.0	△ 8.0	△ 44.3	-	-	-
窯業・土石製品工業	64.8	△ 6.8	△ 34.6	68.2	△ 0.6	△ 23.6	89.2	△ 7.6	△ 19.0
化学工業	106.7	△ 15.3	11.7	104.6	△ 12.2	8.9	26.1	△ 21.4	△ 25.0
プラスチック製品工業	74.1	△ 4.1	△ 24.2	84.1	△ 3.6	△ 22.0	79.8	△ 15.8	△ 14.8

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

